
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第14週
(3月30日～4月5日)

- * 2009年4月8日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況を
14頁に掲載しています。

平成21(2009)年4月9日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年14週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週		14週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	75	56	80	56	964	280	6059
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢					10	5	49
	腸管出血性大腸菌感染症	1	3		1	12	26	220
	腸チフス	2			1	5	1	7
	パラチフス		1			2	1	4
四類	E型肝炎					3		12
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎					3	2	25
	エキノコックス症					1		6
	黄熱							
	オウム病							1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサスル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2		36
	デング熱					5		18
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	5
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア	1				8	2	18	
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1				1	6	156	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	2	3	2	37	3	222
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		2	1	14	3	48
	急性脳炎 ***		1			8	1	68
	クリプトスポリジウム症				1	1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病					3		25
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					3	1	32
	後天性免疫不全症候群	6	10	9	8	136	16	373
	ジアルジア症	1				10	2	17
	髄膜炎菌性髄膜炎						1	6
	先天性風しん症候群							
	梅毒	6	6	3	5	58	6	191
	破傷風					1	1	14
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1	1	23
	風しん	1				2	2	48
麻しん	2	2	2	3	29	14	208	
2009/4/8集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 56件 肺結核31件、その他の結核6件、肺結核及びその他の結核2件、無症状病原体保有者13件、疑似症患者4件で、推定感染地はすべて国内。年齢は、10歳未満4件(うち5歳未満2件)、10歳代1件、20歳代6件、30歳代11件、40歳代6件、50歳代4件、60歳代10件、70歳代2件、80歳代11件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 1件 70歳代の有症者で血清型・毒素型はO157(VT1VT2)であった。
腸チフス 1件 40歳代の有症者で推定感染地はカンボジア、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

レジオネラ 1件 60歳代男性で肺炎型。感染地・感染経路ともに不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 すべて腸管アメーバ症で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は性的接触(同性間)1件、その他1件であった。
ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。
クリプトスポリジウム症 1件 推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
後天性免疫不全症候群 8件 無症候キャリア4件、AIDS 3件、その他1件であった。無症候キャリアおよびその他の年齢は30歳代5件で、AIDS患者の年齢は20歳代1件、30歳代2件であった。推定感染地は国内5件、不明3件で、推定感染経路は性的接触6件(すべて同性間性的接触)、不明2件であった。
梅毒 5件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期1件、晩期顕症梅毒1件、無症候2件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(同性間3件、異性間2件)であった。
麻しん 3件 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)2件で、年齢は5歳未満1件、10歳代2件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回2件、無し1件であった。

※第13週該当分として、五類 後天性免疫不全症候群 1件(20歳代、その他、国内感染、同性間性的接触)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年14週

定点種別	対象疾患	2009年					報告医療機関数	定点医療機関数
		11週	12週	13週	14週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	5	7	8	5	0.03	147	150
	咽頭結膜熱	32	24	30	23	0.16		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	348	319	247	218	1.48		
	感染性胃腸炎	1,083	972	828	833	5.67		
	水痘	208	176	174	161	1.10		
	手足口病	11	18	7	18	0.12		
	伝染性紅斑	26	39	34	39	0.27		
	突発性発しん	71	93	58	92	0.63		
	百日咳	5	2	4	5	0.03		
	ヘルパンギーナ	6	11	3	7	0.05		
	流行性耳下腺炎	89	77	114	111	0.76		
	不明発しん症 (注1)	6	6	11	14	0.10		
MCLS(川崎病) (注1)	0	1	1	0	0.00			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	4,119	3,946	2,499	1,429	4.98	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	1	0	0.00	39	39
	流行性角結膜炎	10	11	18	12	0.31		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	1	0.04	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	11	4	7	13	0.54		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	1	0	0.00		

2009/4/8集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・百日咳の定点当たり報告数は微増した。昨年に引き続き過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。都保健所管轄地域31か所中、警報レベルにある地域は1か所であった。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年間の同時期と比較して最も多い報告数であり、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎: 35名中、ロタウイルス9名。

中野区保健所管内定点医療機関

- ・A群溶連菌咽頭炎: 4歳児、B型インフルエンザと同時感染でした。いずれも強く反応を示しました。
- ・不明発しん症: 先週報告の11歳児は、抗体検査では風しんは否定的です。

足立保健所管内定点医療機関

- ・エンテロウイルス感染症: 3歳児1名。
- ・単純ヘルペスウイルス感染症: 2歳児1名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年14週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			14	4			2	1	1
～11か月	1	2	1	61	8	2		43		
1歳	1	4	6	164	28	1	2	39		1
2歳	2		11	113	26	4	2	5		
3歳		4	20	83	24	2	5	3		
4歳		7	30	47	22	3	4			
5歳		4	28	54	20	1	7			
6歳			31	56	14	3	9			
7歳		1	11	36	1		4			1
8歳			17	32	3		3			1
9歳			20	19	5		1			2
10～14歳		1	30	49	4	1	2		1	1
15～19歳			3	18						
20～29歳			10	87	2	1			3	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	5	23	218	833	161	18	39	92	5	7
先週比	-3	-7	-29	5	-13	11	5	34	1	4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				1		
～11か月		6		15		
1歳	3	3		39		
2歳	7	1		77		1
3歳	9			81		
4歳	18	1		140		1
5歳	20	1		163		
6歳	16			144		
7歳	11	1		114		
8歳	11	1		92		
9歳	6			85		
10～14歳	10			211		
15～19歳				60		
20～29歳				95		3
30～39歳				49		6
40～49歳				39		
50～59歳				16		1
60～69歳				5		
70～79歳				3		
80歳以上						
合計	111	14		1429		12
先週比	-3	3	-1	-1070	-1	-6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年14週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		2
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年14週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1	1		1						
中央区			4	5	6		1	2		
みなと			4	39	1		1	4		1
新宿区			10	30	3			1		
文京			2	9	2					
台東		2	6	28	5			3	1	
墨田区			3	12	3			2		
江東区			14	66	3		1	5		
品川区	1		3	49	4		3	7		
目黒区			1	4	3	2	3	1		
大田区	3	9	9	53	4	5	9	2	3	1
世田谷		1	6	59	8			3		
渋谷区			1	25	1			2		
中野区			3	61	4			1		
杉並			5	32	10		1	2		
池袋			1	5	2					
北区				10	1			2		
荒川区		1	10	18	7			3		
板橋区				17	4		1	1		
練馬区			4	17	3		3	4		
足立			6	22	2	4		1		2
葛飾区			6	24	7			7		
江戸川		2	35	16	3	2	1	5		1
八王子市			22	37	9	4	2	5	1	1
西多摩			3	19	3		1	3		
南多摩			10	18	12			6		
町田			29	53	15	1	12	10		1
多摩立川		5		12	2					
多摩府中			7	23	26			1		
多摩小平		2	14	65	6			9		
島しょ				4	2					
東京都合計	5	23	218	833	161	18	39	92	5	7

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2009年14週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1			5		
中央区	2			8		1
みなと	2	1		36		
新宿区	1	1		49		1
文京				26		
台東	3			22		
墨田区	3	1		18		2
江東区	4			35		
品川区	1			58		
目黒区				8		
大田区	1	1		100		
世田谷	3	2		78		3
渋谷区	2			12		
中野区	7			51		
杉並	2			70		2
池袋	1			33		
北区	2			16		1
荒川区				25		1
板橋区				25		
練馬区	3	1		72		
足立	2	1		54		1
葛飾区	4	3		54		
江戸川	4			53		
八王子市	27	1		115		
西多摩	8			41		
南多摩	2			76		
町田	7	2		63		
多摩立川	1			68		
多摩府中	3			77		
多摩小平	15			65		
島しょ				16		

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		1
足立		
葛飾区		1
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		1
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	111	14	-	1,429	-	12
-------	-----	----	---	-------	---	----

東京都合計		3
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年14週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.25	0.25		0.25						
中央区			1.33	1.67	2.00		0.33	0.67		
みなと			0.67	6.50	0.17		0.17	0.67		0.17
新宿区			1.67	5.00	0.50			0.17		
文京			0.67	3.00	0.67					
台東		0.67	2.00	9.33	1.67			1.00	0.33	
墨田区			1.00	4.00	1.00			0.67		
江東区			3.50	16.50	0.75		0.25	1.25		
品川区	0.17		0.50	8.17	0.67		0.50	1.17		
目黒区			0.33	1.33	1.00	0.67	1.00	0.33		
大田区	0.38	1.13	1.13	6.63	0.50	0.63	1.13	0.25	0.38	0.13
世田谷		0.13	0.75	7.38	1.00			0.38		
渋谷区			0.25	6.25	0.25			0.50		
中野区			0.50	10.17	0.67			0.17		
杉並			0.83	5.33	1.67		0.17	0.33		
池袋			0.25	1.25	0.50					
北区				3.33	0.33			0.67		
荒川区		0.50	5.00	9.00	3.50			1.50		
板橋区				2.83	0.67		0.17	0.17		
練馬区			0.80	3.40	0.60		0.60	0.80		
足立			1.20	4.40	0.40	0.80		0.20		0.40
葛飾区			1.50	6.00	1.75			1.75		
江戸川		0.40	7.00	3.20	0.60	0.40	0.20	1.00		0.20
八王子市			5.50	9.25	2.25	1.00	0.50	1.25	0.25	0.25
西多摩										
南多摩			2.50	4.50	3.00			1.50		
町田			7.25	13.25	3.75	0.25	3.00	2.50		0.25
多摩立川		0.83		2.00	0.33					
多摩府中			0.70	2.30	2.60			0.10		
多摩小平		0.33	2.33	10.83	1.00			1.50		
島しょ				4.00	2.00					

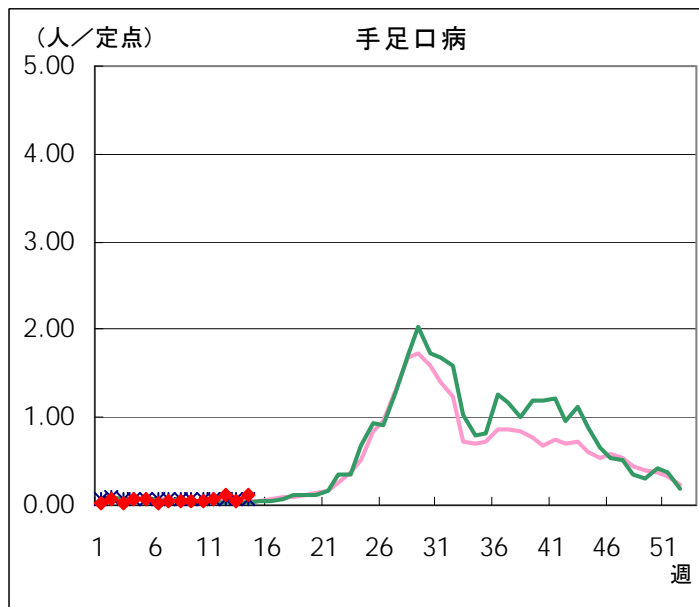
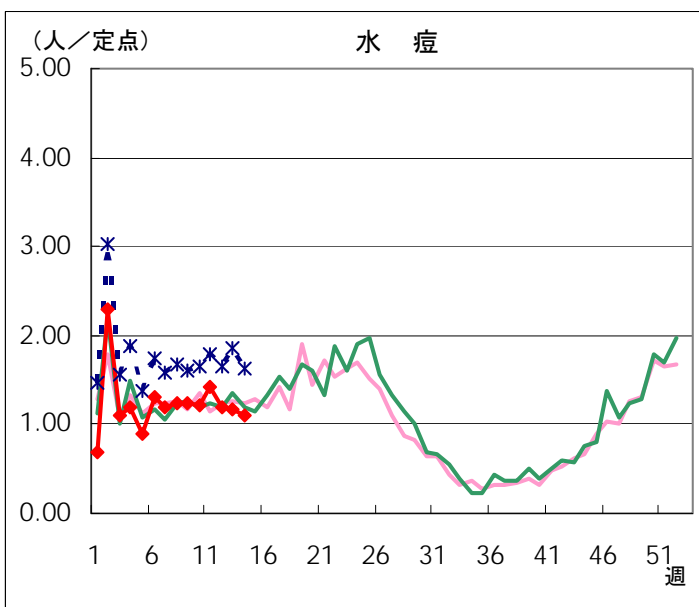
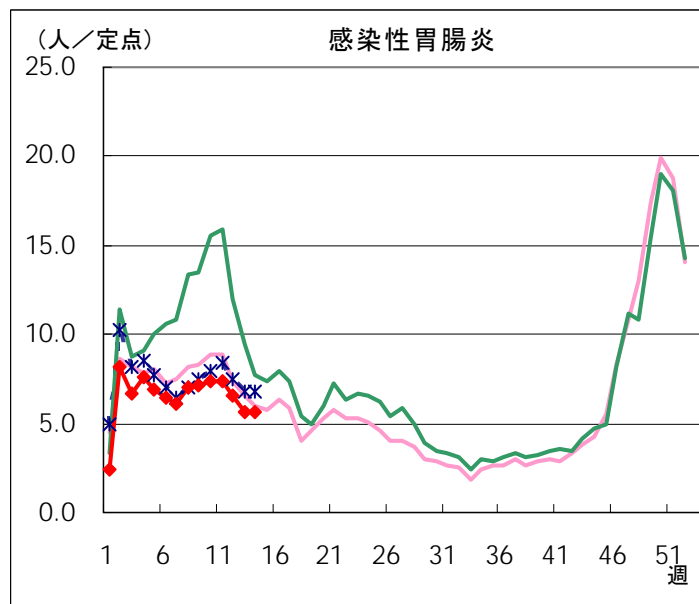
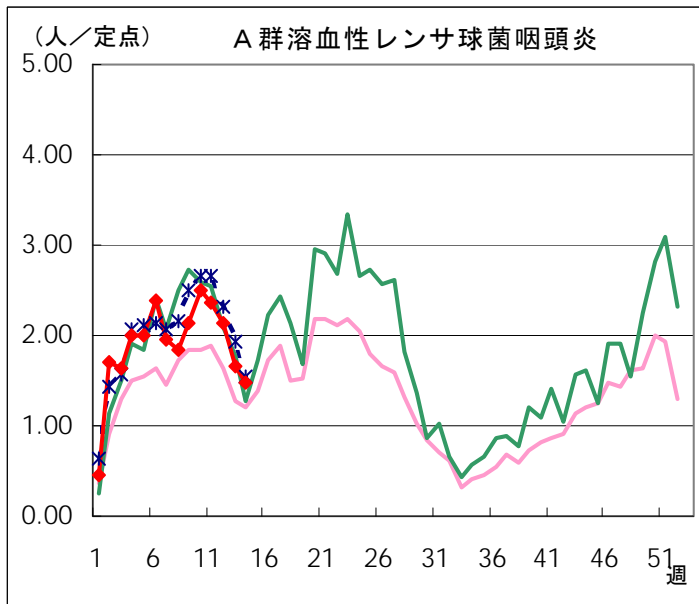
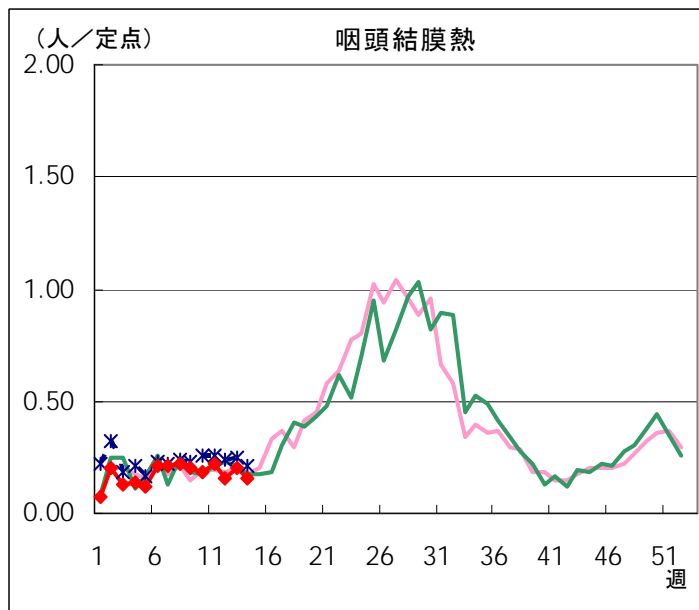
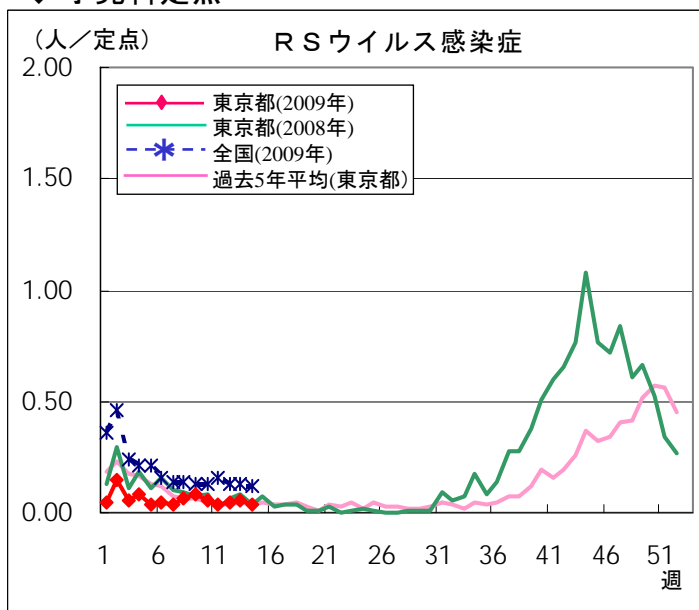
東京都	0.03	0.16	1.48	5.67	1.10	0.12	0.27	0.63	0.03	0.05
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

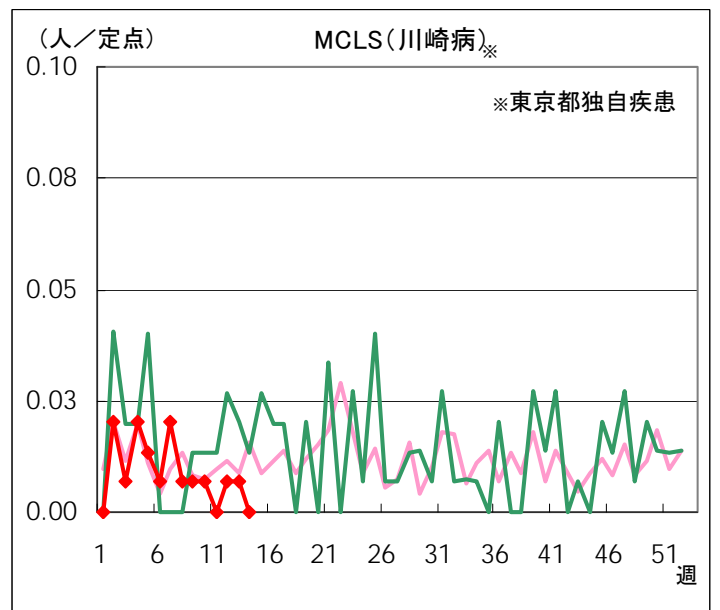
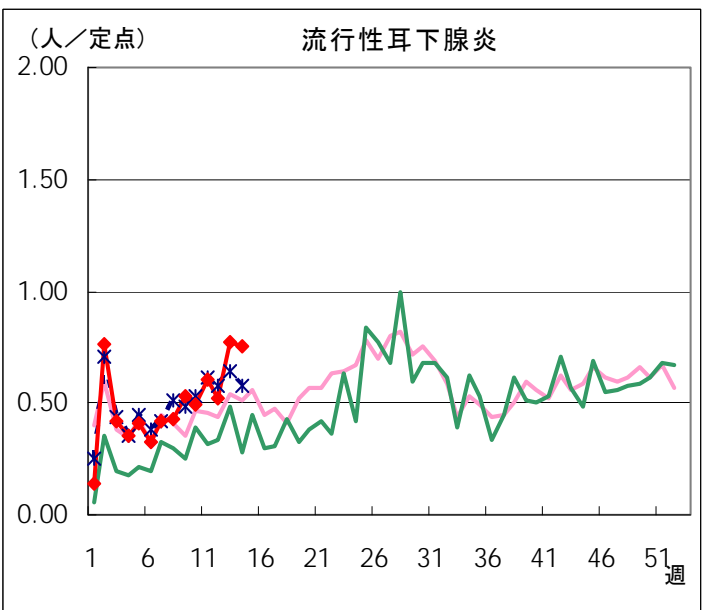
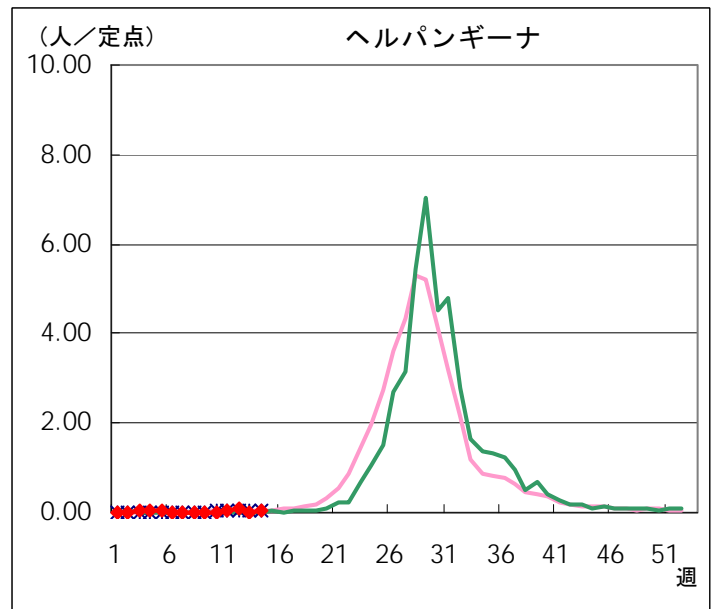
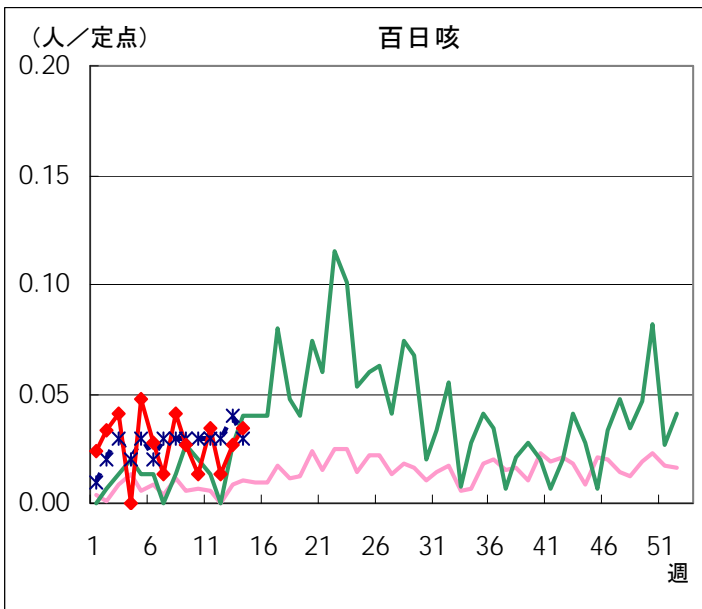
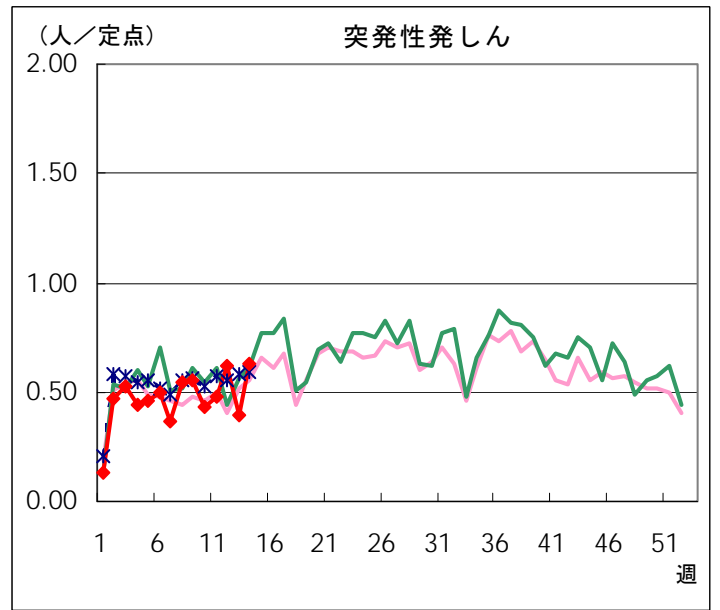
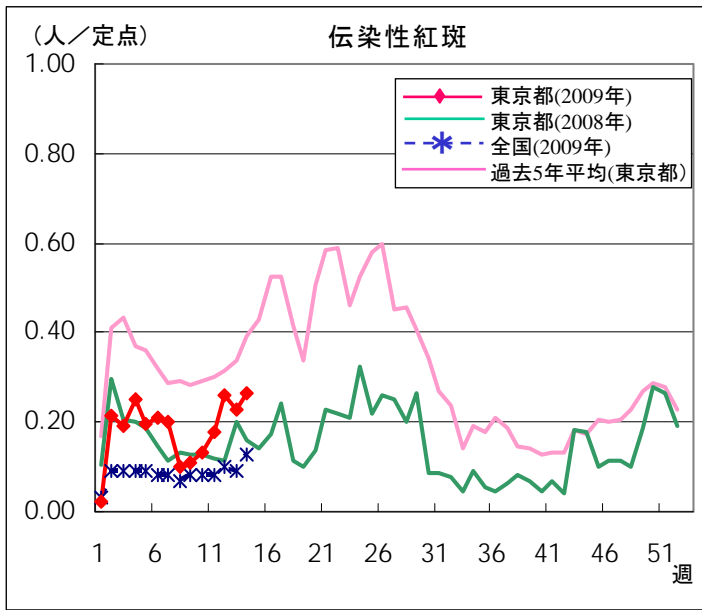
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.25			1.00		
中央区	0.67			2.00		1.00
みなと	0.33	0.17		4.50		
新宿区	0.17	0.17		5.44		0.50
文京				5.20		
台東	1.00			4.40		
墨田区	1.00	0.33		3.00		2.00
江東区	1.00			3.89		
品川区	0.17			5.80		
目黒区				1.33		
大田区	0.13	0.13		6.67		
世田谷	0.38	0.25		4.88		1.50
渋谷区	0.50			2.00		
中野区	1.17			5.67		
杉並	0.33			5.83		2.00
池袋	0.25			4.71		
北区	0.67			2.29		1.00
荒川区				6.25		1.00
板橋区				2.08		
練馬区	0.60	0.20		6.00		
足立	0.40	0.20		4.50		0.50
葛飾区	1.00	0.75		6.00		
江戸川	0.80			4.42		
八王子市	6.75	0.25		11.50		
西多摩				4.56		
南多摩	0.50			8.44		
町田	1.75	0.50		7.00		
多摩立川	0.17			5.23		
多摩府中	0.30			3.67		
多摩小平	2.50			4.64		
島しょ				8.00		

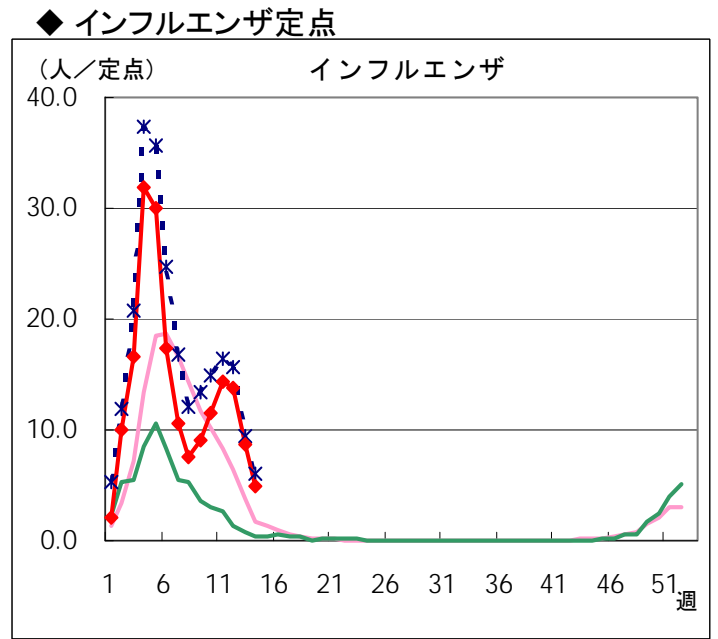
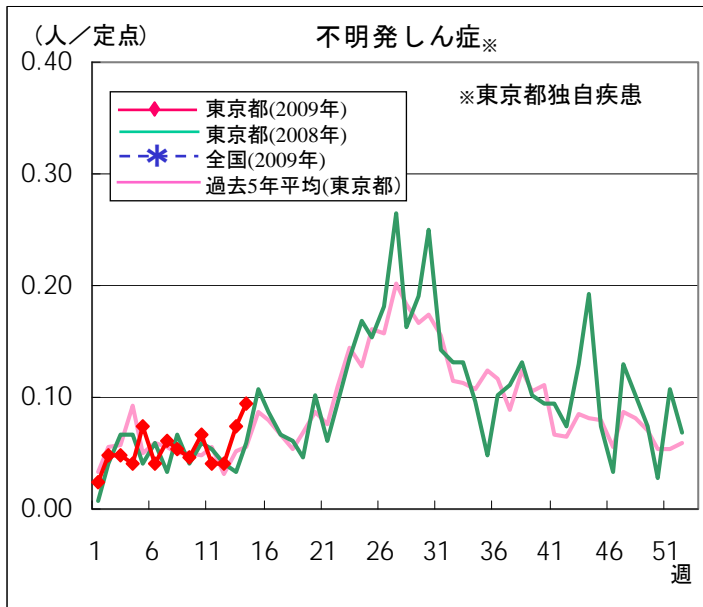
東京都	0.76	0.10	-	4.98	-	0.31
-----	------	------	---	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年14週現在

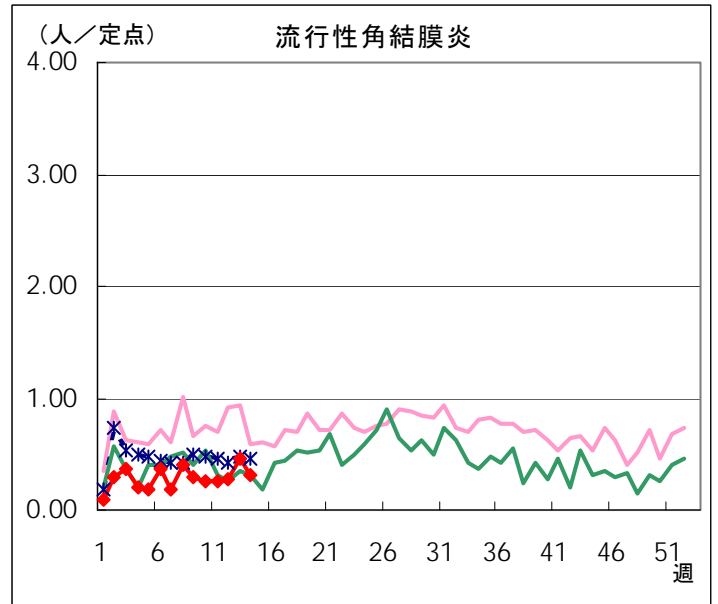
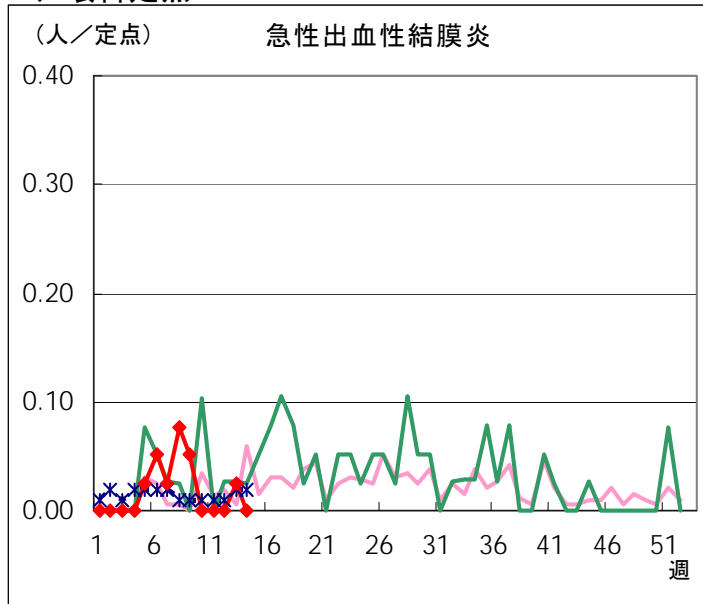
◆ 小児科定点



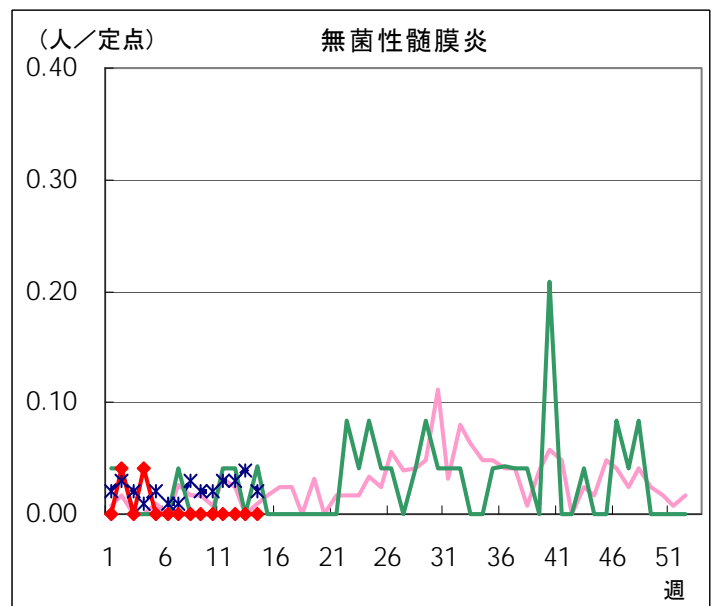
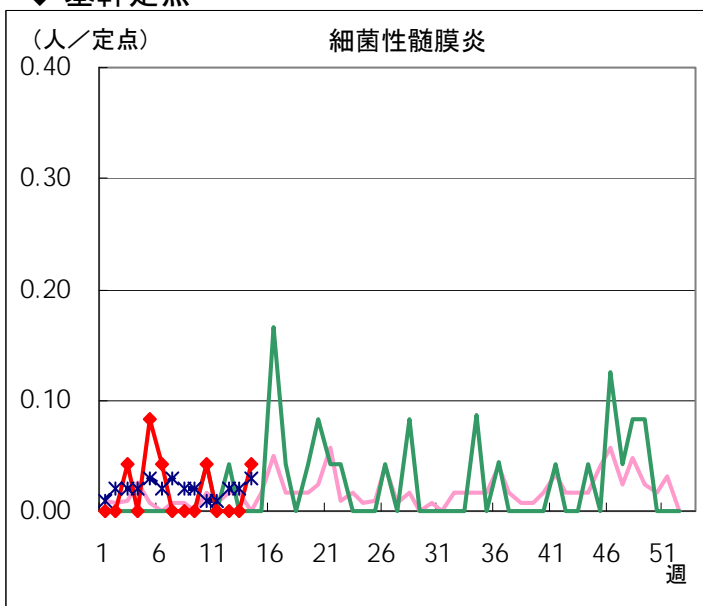


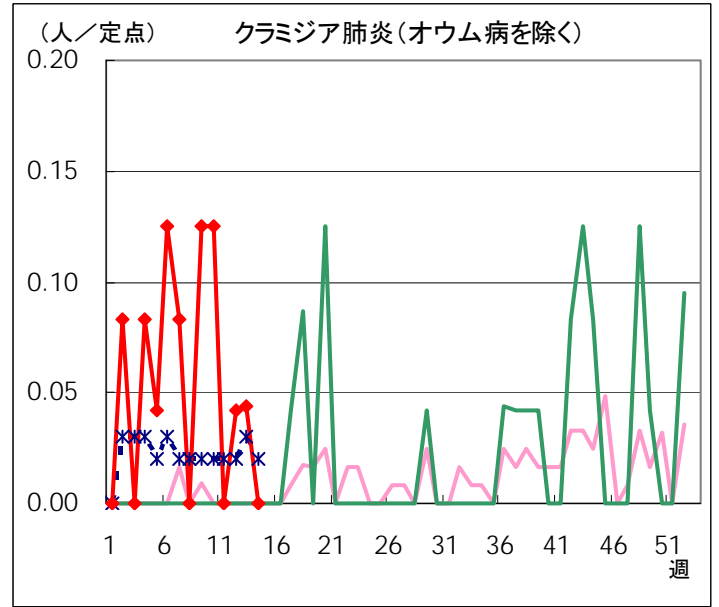
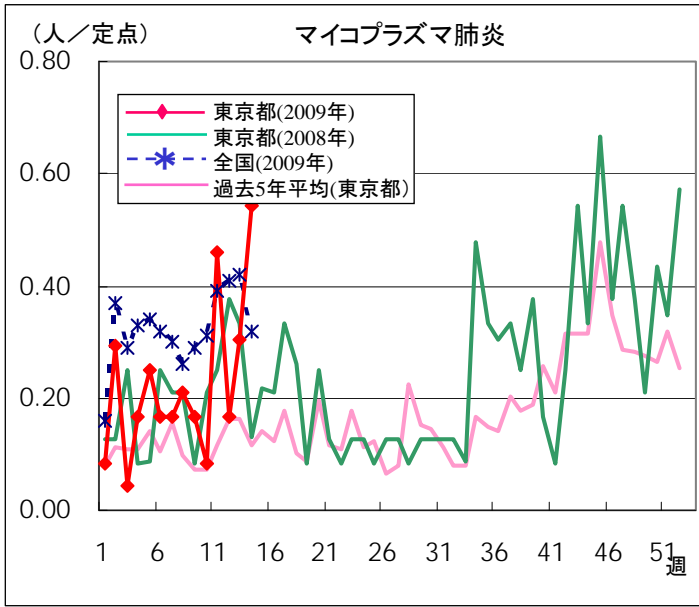


◆ 眼科定点

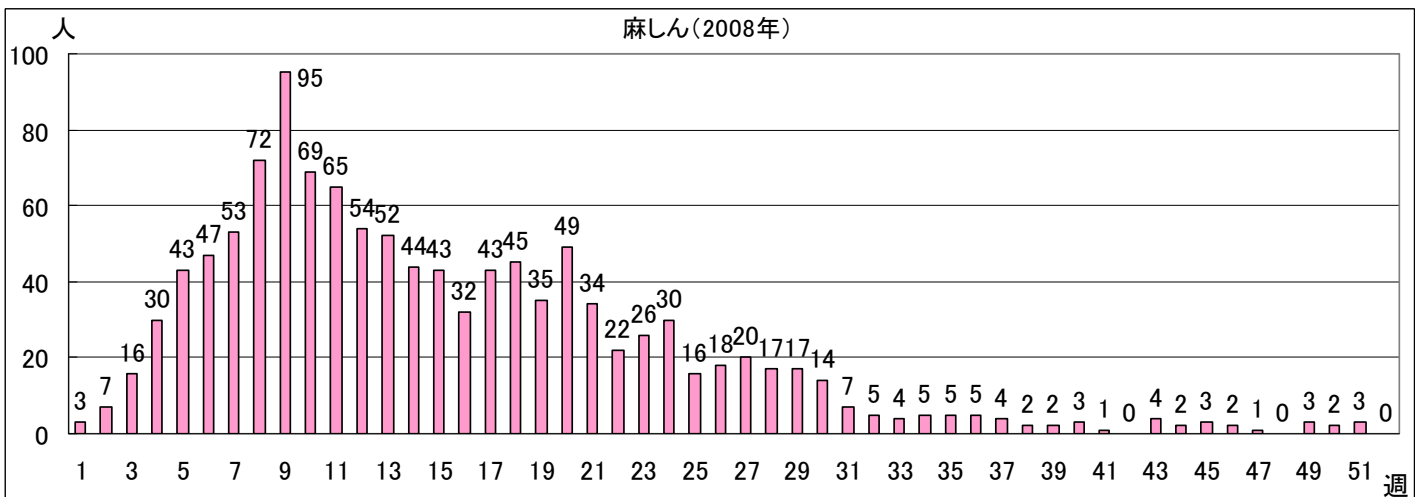
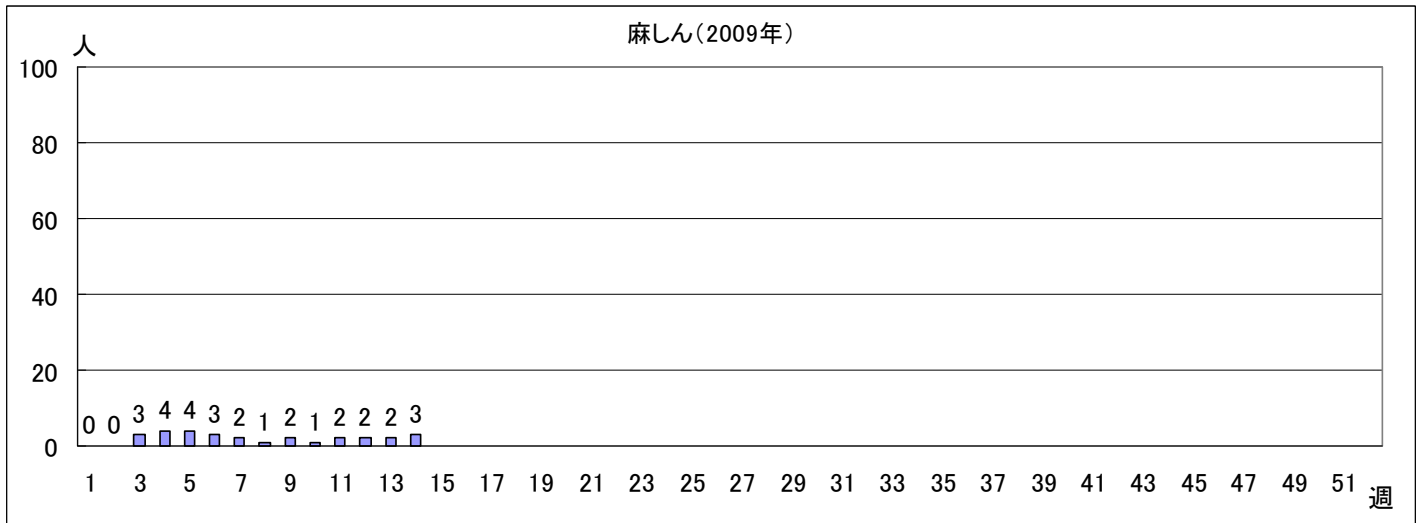


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年14週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/13	流行性耳下腺炎、髄膜炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	遺伝子
3/16	肺炎	10	咽頭拭い液	アデノウイルス	
3/17	肺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
3/19	二相性けいれん、HHV脳症	11M	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
3/19	不明発しん症 (流行性耳下腺炎疑)	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ムンプスウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
3/19	肝機能障害、不明熱	1	咽頭拭い液	EBウイルス	
3/20	髄膜炎、脳炎	1	髄液	ムンプスウイルス	
3/21	百日咳	12	咽頭拭い液	百日咳菌	
3/23	発熱、関節腫脹、発しん	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
3/23	RSウイルス細気管支炎	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
3/23	髄膜炎、流行性耳下腺炎	6	髄液	ムンプスウイルス	
3/23	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	ライノウイルス、ムンプスウイルス	
3/23	急性扁桃炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
3/23	流行性耳下腺炎、髄膜炎	3	髄液	エンテロウイルス	
3/23	胃腸炎、けいれん	1	糞便	ノロウイルス	
			髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
3/24	髄膜炎	5	髄液	エンテロウイルス	
3/24	ロタウイルス腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス	抗原
3/24	川崎病	7M	糞便	アデノウイルス	遺伝子
3/25	アデノウイルス感染症	2	結膜拭い液	アデノウイルス	
			咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/25	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス、ヒトヘルペスウイルス6型	遺伝子
3/25	流行性耳下腺炎、髄膜炎	4	髄液	ムンプスウイルス	
3/26	急性胃腸炎	12	糞便	ノロウイルス	
3/26	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス	
3/27	顎下腺腫脹	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
3/27	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
記載無し	感染性胃腸炎	23	糞便	ノロウイルス	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス		
	AH1型	AH3型	B型
13週	0	0	8
今シーズン累計	216	99	71

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

4/8現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週
ウイルス	アデノウイルス	3	4	11	4	7	5		10
	ライノウイルス	4	2	2	1	6	8		7
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71	1							
	その他のエンテロウイルス			2	1	5		1	2
	単純ヘルペスウイルス		1	1	3				
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	7	2	2	5	4	2		4
	EBウイルス			2	2		2	1	2
	サイトメガロウイルス	3		1	1	1	1		
	ムンプスウイルス	2		1	2	2	5	2	8
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1	1	1				1	
	ノロウイルス	1	1	5				1	3
	ロタウイルス	2			1	3		2	1
	インフルエンザウイルスAH1	59	28	12	5	3	5		
	インフルエンザウイルスAH3	22	9	7		4	1		
インフルエンザウイルスB	5	4	5	6	13	21		8	
デングウイルス(抗体を含む)				1					
その他のウイルス			1	1	1				
細菌	カンピロバクター			1					
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	1				3	6	1	
	その他の細菌	1	1			3			1
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年6週～2009年13週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	237	28	28	56	35	12	11	3	1	4		27	23	1			109	
ウイルス	アデノウイルス	5	8	8	2		3	1		2		3	2				10	
	ライノウイルス		7	7	1		3				1	2	4				5	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス			2	2	2			1	3								
	単純ヘルペスウイルス											3					2	
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1		2	1				1		10	2					
	EBウイルス												4					
	サイトメガロウイルス			1	1								4					
	ムンプスウイルス					2								17				
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス		1	3														
	ノロウイルス				10													1
	ロタウイルス			3	6													
	インフルエンザウイルスAH1	112																
インフルエンザウイルスAH3	43																	
インフルエンザウイルスB	62																	
デングウイルス(抗体を含む)																	1	
その他のウイルス		1		2														
細菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌							11										
その他の細菌	1	3		1													1	
その他の病原体																		